

担当医師 _____ 担当看護師 _____

眼

経過 月日	入院日～手術前日 (/ / ~ / /)	手術当日（手術前） (/ /)	手術当日（手術後） 件目	手術後1日目～ (/ / ~ / /)
安静度	制限はありませんが、なるべくお部屋でお過ごし下さい。	眼の安静のため、トイレ・洗面以外はベッドでお過ごし下さい。 トイレまでは歩くことが出来ます。 手術後うつぶせの指示となる場合があります。		医師の診察で眼帯が外れたら、制限はありません。医師の許可があるまではうつぶせで過ごして頂きます。
食事	特に制限はありません。 病室に配膳致します。下膳も看護師が行ないます。	昼食は手術が終わった後になることがあります。		特に制限はありません。
清潔	特に制限はありません。 手術前日までに入浴またはシャワー浴をしておきましょう。	入浴できません。		首からはシャワーに入ることが出来ます。（入浴・洗髪は医師の許可が出るまで出来ません） お顔は拭く程度にして、洗ったりしないでください。 歯磨き、ひげそりは制限ありません。
検査・処置	手術する側の耳たぶに医師がマジックで印をつけます。			眼科処置室で診察を行ないます。診察前に看護師が点眼をします。 (必要時、眼科外来で視力検査を行う場合があります。)
点眼	手術の3日前から使用している点眼薬は、本日寝る前まで使用してください。	(:) から30分置きに () 眼に瞳を開く目薬を看護師が行います。		診察終了後より、手術した目に目薬が開始となります。看護師が説明します。
内服薬	ご自宅から持参されたお薬を看護師と薬剤師が確認させていただきます。			朝食後から抗生剤の内服が始まります。
点滴			手術室で点滴をします。 終了後、針を抜きます。	
説明指導	入院時の説明をします。 手術の流れについて説明します。 手術室の看護師が、当日の手術についての説明のため、病室を訪問します。	手術室から連絡が来ましたら、声をお掛けしますので、トイレを済ませてお待ち下さい。 (車椅子 ・ ベッド) で手術室へ向かいます。 時計、メガネ、義歯、アクセサリー、ヘアピン、カツラ等は外し、貴重品はご家族に預ける等、紛失しないように保管して下さい。	(車椅子 ・ ベッド) で手術室から病室へ戻ります。看護師がお迎えに参ります。	眼帯が外れたら、保護メガネを着用しましょう。 眼をこすったり、汚れた手で触れると、眼に菌が入ったり、傷が付きやすいので、眼はこすらないようにしましょう。
その他	手術の同意書をお預かりします。 点眼用の拭き綿、保護メガネを準備して下さい。→地下1階の売店で販売しております。保護メガネは手術翌日から必要となります。 手首にネームバンドを着用します。		痛みがある時や眠れない時はお知らせ下さい。	テレビは見ても構いません。

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は、遠慮なくお尋ね下さい。

注)1 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等進めていくにしたがって変わり得る場合があります。

注)2 入院期間については、現時点で予想されるものです。

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 平成28年12月作成 令和5年3月改訂